

【知財ist研修2018】	
課程	海外課程
科目	米国特許出願の実務と管理
副題	～複雑な米国特許システムについて、一日で体系的に解説～
日程	2018年10月2日（火）10:00～17:00
講師	中村合同特許法律事務所 弁理士 服部 博信 氏
科目別受講料	会員18,000円、一般22,000円（消費税8%含む、テキスト代含む）
おまとめ受講料	全課程おまとめ受講料（45日間）会員500,000円、一般600,000円 実務・訴訟・海外おまとめ受講料（19日間）会員280,000円、一般350,000円 海外課程おまとめ受講料（4日間）会員66,000円、一般82,000円
説明	本科目では、米国特許の出願から登録まで、実務を中心に体系的に説明し、様々なケースを想定しながら、講義＋演習形式で解説していきます。情報開示義務（IDS）、限定要求、最終拒絶への対処法などの米国特有の手続も、例をまじえながらわかりやすく講義し、さらにグループ演習を通じて理解を深めます。
レポート、演習の有無等	講義時間内において、グループ演習を行います。
事前質問について (研修日より1週間前まで)	研修当日に、講師にお聞きになりたい事項等ございましたら、 9/25までにメール（chizaist@jiii.or.jp宛）にて承ります。 (ご質問の内容によっては、講義時に講師より直接説明を求められる場合もございます。)

研修項目（昨年度目次例等）	<p>第Ⅰ部 特許の取得 第1章 出願の準備 第2章 出願から登録までの手続き 第3章 番査</p> <p>第Ⅱ部 特許要件 第1章 特許の対象 第2章 新規性（Novelty）（新法） 第3章 新規性（Novelty）（旧法） 第4章 非自明性（Non-obviousness） 第5章 旧法と新法の適用時期 第6章 明細書の記載 第7章 クレーム</p> <p>第Ⅲ部 特許の発行 第1章 特許後の手續 第2章 特許取得手続の濫用 第3章 特許期間</p>	<p>第Ⅳ部 管理 第1章 時間の管理 第2章 情報の管理 第3章 ヒトの管理</p>
参考書籍等		
過去受講された方々からの感想等	<p>・講師の先生も話しかけやすく、簡単な演習、グループ討議もあり、大変面白かったです。 ・実践的なお話を伺えて、大変勉強になりました。 ・実例も豊富でわかりやすい説明でした。 ・米国特許の全体像を知ることができた。具体的な庁書類が参照できたので、理解の助けとなつた。</p>	
研修をご欠席される場合は。	<p>・代理の方のご出席も可能です。事務局までご連絡願います。 ・ご欠席された場合は、研修にて使用したテキスト等配布資料を、後日、送付（ないし直接お渡し）いたします。 ・希望者は、講義（講師の声のみ）を録音したCDを借りることができます。事前にご連絡いただき、直接事務局まで借りに来ていただいております。（返却は郵送でもかまいません。）（貸出期間約3週間、詳しくは事務局にお問い合わせください。）</p>	
弁理士会継続研修	本科目は、日本弁理士会の継続研修として申請中です。本研修を受講し、所定の申請をすると外部機関研修として、5.5単位が認められる予定です。	

2018.5.23